

記入例

こちらの書類は工事完了後にご提出いただく書類です。

第4号様式

記載内容に誤りがある場合は、使用印（実印）で訂正してください。金額については訂正できませんのでご注意ください。

収入
印紙

借入金額に応じた印紙を貼付し、割印を押印してください。（印紙は、借入金額が10万円以下200円、10万円を超え50万円以下400円、50万円を超え100万円以下1,000円です。）

水洗便所化改造工事資金借用証書

日付は、当初記入しないでください。

××年×月×日

船橋市長 あて

印鑑登録証明書の住所・氏名・印影と同一の記入・押印をお願いいたします。
電話番号は必ず記入してください。

借受人 住所 船橋市湊町〇-〇〇-〇

氏名 船橋 太郎

実印

電話番号 047(436)2643

連帯保証人 住所 船橋市湊町〇-〇〇-〇

氏名 船橋 花子

実印

電話番号 047(436)2643

次のとおり水洗便所化改造工事資金を借用します。つきましては、船橋市水洗便所化改造工事資金貸付規則を遵守し、期限までに必ず返済します。万一借受人が返済しないときは、連帯保証人が、その責任を負い直ちに返済します。また、連帯保証人は次の事項に同意します。

借入金額	¥〇〇〇,〇〇〇円	貸付番号	第503-〇〇〇〇〇〇号
借用年月日	年 月 日	貸付期間	年月日～年月日
償還方法	40ヵ月均等払い 初回 〇,〇〇〇円 次回より 〇,〇〇〇円× 39回		
連帯保証人の同意事項			
債権の保全上必要があると市長が認める場合において、市長の求めに応じて業務又は財産の情報について報告し、又は資料を提出します。			
償還がなされない場合には、市の保有する連帯保証人の情報のうち、債権の管理のために必要な情報を市長が利用することについて、承諾いたします。			
償還がなされない場合には、市の保有しない連帯保証人の情報のうち、債権の管理のために必要な情報につき市長が官公署に対し必要な文書の閲覧若しくは資料の提供を求め、又は銀行、信託会社、生命保険会社その他の機関若しくは当該連帯保証人の雇用主その他の関係人に対して調査し、当該情報を利用することについて、承諾いたします。			

工事後に送られる金額決定通知書に記載された内容をご記入ください。借用年月日、貸付期間は記入不要です。

印刷済の文字等（黒色）については二重線等で訂正しないでください。訂正した場合は訂正印を押印してください。

工事後に送られる金額決定通知書に記載された金額を「記入ください。金額の訂正はできません。再提出となるため、ご注意ください。」